

トイレトレーラーとは？

自動車で牽引する移動可能なトイレであり、1台に4部屋の個室トイレが設置されています。各個室は水洗トイレで手洗い場が設置されていることから災害時でも衛生的に使用することができます。



能登町

災害派遣

トイレトレーラー
を派遣しました

トイレトレーラーの特徴

① 移動が可能なトイレ

トイレトレーラーが通れる道であれば、どこでも移動が可能です。今回の派遣でも移設し、2箇所の被災地で活躍しました。

② 日常のトイレに近い環境を確保

洋式の水洗トイレで手洗い場も付いている上にLED照明、換気扇が設置されています。屋根にあるソーラーパネルでポンプや照明の電源として使用できます。

③ 約1,200回～1,500回分の貯留が可能

汚物タンクには約757ℓ容量があり、一定期間汚物の貯留が可能のため、下水道施設が損壊していても使用が可能です。

活動記録

令和6年1月11日 壮行会

トイレトレーラーの派遣にあたり、刈谷市土木管理事務所で、壮行会を行いました。



令和6年1月11日 給水

富山県射水市に到着後、トイレトレーラーへ給水を行いました。



令和6年1月12日 能登町に到着

トイレトレーラーを能登町立鵜川小学校に設置し、運用を開始しました。



・・・約3か月後・・・

令和6年4月2日 移設

トイレトレーラーを能登広域勤労青少年ホームに移設し、運用を開始しました。

令和6年6月12日 派遣終了

応援復旧支援について一定の目途が立ったため、派遣を終了しました。

152日間の派遣に行っていました